

みずほCustomer Desk Report 2018/11/30号(As of 2018/11/29)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	113.65 AUD/USD
TKY 9:00AM	113.56	1.1368	129.10	1.2822	0.7302
SYD-NY High	113.66	1.1402	129.30	1.2850	0.7345
SYD-NY Low	113.19	1.1349	128.68	1.2756	0.7295
NY 5:00 PM	113.48	1.1395	129.28	1.2797	0.7320
NY DOW	25,338.84	▲ 27.59	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	7,273.08	▲ 18.51	日本10年債	0.0800	▲ 2.00bp
S&P	2,737.76	▲ 6.03	米国2年債	2.8077	▲ 0.41bp
日経平均	22,262.60	85.58	米国5年債	2.8472	▲ 2.02bp
TOPIX	1,659.47	5.81	米国10年債	3.0307	▲ 2.92bp
シカゴ日経先物	22,290	▲ 105	独10年債	0.3200	▲ 2.50bp
ロンドンFT	7,038.95	34.43	英10年債	1.3655	▲ 0.75bp
DAX	11,298.23	▲ 0.65	豪10年債	2.6120	▲ 0.75bp
ハンセン指数	26,451.03	▲ 231.53	USDJPY 1M Vol	6.38	▲ 0.09%
上海総合	2,567.44	▲ 34.29	USDJPY 3M Vol	6.97	0.04%
NY金	1,224.10	0.50	USDJPY 6M Vol	7.46	▲ 0.01%
WTI	51.26	0.97	USDJPY 1M 25RR	-0.83	Yen Call Over
ORB指数	182.31	1.09	EURJPY 3M Vol	8.53	▲ 0.01%
ドルインデックス	96.76	▲ 0.03	EURJPY 6M Vol	8.95	▲ 0.04%

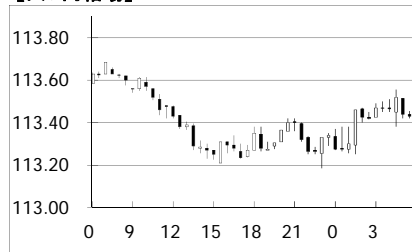
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月29日	19:00	欧 消費者信頼感	11月 -3.9	-3.9
	22:00	独 CPI(前月比/前年比)	11月 0.1%/2.3%	0.2%/2.4%
	22:30	米 個人所得/個人支出(前月比)	10月 0.5%/0.6%	0.4%/0.4%
	22:30	米 PCEコアデフレーター(前月比/前年比)	10月 0.1%/1.8%	0.2%/1.9%
11月30日	00:00	米 中古住宅販売契約(前月比/前年比)	10月 -2.6%/-4.6%	0.5%/-2.8%
	04:00	米 FOMC議事要旨 利上げが「かなり近いうちに」正当化されるとほぼ全員が判断		

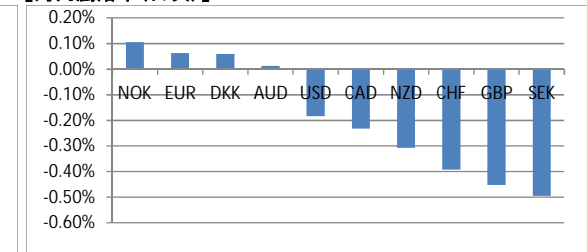
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月30日	10:00	中 製造業PMI/非製造業PMI	11月 50.2/53.8	50.2/53.9
	23:00	米 ウィリアムズ・ニューヨーク連銀総裁 講演	-	-
	23:45	米 シカゴ購買部協会景気指数	11月 58.5	58.4
12月1日		G20首脳会議・米中首脳会談	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.00-114.00	1.1320-1.1430	128.60-129.60

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は上値の重い展開となった。前日のパウエルFRB議長の発言がハト派と受け止められたことが重石となっていた中、公表されたFOMC議事要旨では、利上げの打ち止め時期やその伝達方法を巡って議論が始まったことが明らかとなった。FRBによる利上げペース後退懸念により、ドル/円は113円台前半中心の上値重い値動きとなっている。本日は神経質な値動きを予想する。12月の利上げは規定路線であることに変わりはないものの、来年以降の利上げペース鈍化への思惑から、昨日、米長期金利は一時3%台を割り込んでいる。ドル/円の上値の重さは続くと思われる一方で、週末の米中首脳会談をひかえていることから様子見ムードが強まることも予想され、本日は上値重くも、動きづらいい展開となりそうだ。

東京	東京時間のドル円は113.56レヘルでオープン。前日の米株高を受けて日経平均株価が高く寄り付いたことで一時113.61をつけるもドル円の上値は限定的で、前日のパウエルFRB議長の発言を受けて来年以降の追加利上げ期待の後退が意識される中でドル売り円買い優勢のまま推移。米長期金利の低下を背景にドル円は113.21まで下落し、113.31レヘルで海外市場に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、113.31レヘルでオープン。米利上げペース減速観測を受けたドル売りが一服。113.42まで小幅に買われるも、動意乏しく113.27レヘルでNYに渡った。ユーロドルは1.1383レヘルでオープン。独各州の11月消費者物価指数の伸び鈍化や、ユーロ圏景況感指数が109.51に低下(前月109.7)したことを受け、1.1349迄低下し、1.1387レヘルでNYに渡った。
ニューヨーク	113.27レヘルでNYオープン。米新規失業保険申請件数や米10月PCEコアデフレーターが予想よりも弱い内容だったことから一時113.19まで小幅下落。その後、「トランプ大統領が中国と何かすることは極めて近い状況にあると述べた」、「中国も取引を望んでいると思う」とのヘッドラインに米中貿易摩擦緩和の期待が強まり113.47まで上昇。午後はFOMC議事録が発表され、今年12月以降の利上げに関しては柔軟なアプローチを採用することが示唆されたが、特段目新しい材料が無い中、反応は限定的だった。その後、米金利が回復する動きを眺め高値113.55をつけるが、終盤は113.40付近で小動きとなり113.48レヘルでクローズ。一方、ユーロドルは1.1387レヘルでNYオープン。朝方は予想より弱い内容だった米経済指標に1.14台を回復し、1.1402をつけるが、滞空時間は短く反落。その後は手掛り材料難の中、1.1390近辺で方向間なく推移し、結局1.1395レヘルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:大熊・森谷